



七月二〇日
石巻中一年
学年通信No.二十二
編集・発行
鈴木 孝明

～ みんなで 次へ ～

樹の心 高田敏子

花の季節を愛でられて

花を散らしたあとは

忘れられている さくら

忘れられて

静かに過ごす樹の心を

学ばなければならぬ

忘れられているときに

自分を見つめ

充実させるときであることを

樹は知っている



中学校で初めての夏休みを迎えます。今年の夏休みは、全部で四十一日間。冒頭に挙げた詩は、この夏休みをいかに過ごすかを、示唆しているものです。

一年で最大のこの休みに、自分自身を見つめ、何を充実させていくか。各々よく考えてみてください。ださい。

夏休み中、部活動があります。まずはここにしっかりと参加しましょう。夏の部活をやり切った子は、この先、何においても強いです。ぜひとも、一回りたくましくなった姿を見せてください。

勉強も、もちろんがんばります。各教科の課

～ 8月20日出校日の予定 ～

- ・通常通りの時間で登校
 - ①～③ 学活…課題チェックなど
 - ・11:20 下校
 - ・13:00 資源回収
- それぞれの通学団の場所で作業をする。

【持ち物】

提出物、上靴、水分
軍手（資源回収）

～ 9月当初の予定 ～

○9月1日（木）

- ・通常通りの時間で登校
- ① 始業式 ②学活 ③避難訓練
- ・委員会あり→12:00下校
- なし→11:10下校

【持ち物】

提出物、上靴、水分
通知表ファイル、タブレット

○9月2日（金）

- ・課題テスト
- ①国 ②数 ③社 ④理 ⑤英
- ⑥文化祭実行委員会
- ・15:35 下校

【持ち物】

弁当、夏休みワーク（5教科）

題があります。計画的に取り組みましょう。また、タブレットを使った学習も積極的に行いましょう。「eライブラリ」については、やる回数
の指定はありますが、やる内容については個々で選ぶこととなります。自分に必要な学習を見極めて取り組んでいきましょう。

がんばるだけでなく、しっかりと休むこと、さらには夏休みならではの思い出もしっかりとつくりましょう。思い出は、時に自分自身を励まし、鼓舞してくれるものです。感染対策は十分に踏まえつつ、この休みにしかつけれない思い出をたくさんつくってきてください。

（裏面に続く）

そういった個々の成長があって、四十二日後、再びクラスが、学年が始動していきます。次の三カ月で、集団としてさらにレベルアップすべく、次の一步を踏み出していきます。

一組は物事の取り組みが早く集団としてのまとまりを感じます。「一組」という学年の先頭を切る者として、それはすばらしいことです。授業などの話し合いで、今よりもっと多くの人たちがかわり合いながら結論を出していけると、集団としての深みが増します。

二組は、元気と笑顔の絶えない一学期でした。授業はもちろん、お話タイムで誰かの一言に大盛り上がりするあの雰囲気は、ずっと大切にしたいものです。これからは、少しずつ出てきた集団を引っ張る声さらさらに大きく、皆に広がっていくことで、より魅力的な集団になると思います。

三組は、にぎやかさと穏やかさが程よくあいまった集団です。盛り上がるのと、しっかりとすべきところのメリハリがあります。今後はその振れ幅をさらに大きくしていきますよ。盛り上がるところはみんなでもっと、ちゃんと

やるところはみんな徹底してやることで、より洗練された集団となることでしよう。

四組は、はっきりと意見を主張できる子が多く、議論が白熱します。学期当初からこういった姿が見られることは稀です。すばらしいことです。多くの意見を踏まえ、時には折り合いをつけ、クラスとしての考えを練り上げる。二学期の様々な行事の中でそんな姿が見られたらいいと思います。

一年生という学年集団でみんなを見た時、普段の授業や行事で見た姿はもちろんすてきでした。

でも、一番に思うのは、百二十四人みんながそろろう日。その嬉しさ。下駄箱に全員靴がそろい、教室で担任の先生と笑顔で朝の会をしているその瞬間。その何とも言えない嬉しさを教えてくれたのは、みんなです。

夏休み明け、百二十四人みんなでまた新たなスタートを切ること。長々と思いを書いてきましたが、自分が一番望んでいるのはそれだけでした。だから、待っていますね。

みんな、よい夏休みを。(出校日もお忘れなく)



☆保護者の皆様へ

①先週は保護者会ありがとうございました。今後、何かききたいことがありましたら、いつでも気軽にご相談ください。なお、夏休み中に緊急の事案があった場合には、学校（88—0006）までご連絡ください。平日8時30分～17時00分までは職員が学校にいます。ただし、8月11日～15日は、学校閉庁日になりますので、土日同様、職員が不在になりますのでご了承ください。

②生徒は夏休み中にタブレットを持ち帰ります。各教科の課題として「eライブラリ」や「コラボノート」を使って宿題に取り組みます。学習利用を目的として持ち帰りますが、それ以外の利用について制限をかけることができません。そのため、ご家庭での利用上の約束を決めていただき、学習以外で使いすぎることがないようにご配慮よろしくお願いたします。

③4月の入学から1学期間、たくさんのご支援ありがとうございました。おかげさまで生徒たちは落ち着いた中学校生活のスタートを切ることができました。今後ともご支援のほど、よろしくお願いたします。また、保護者会の際には、本通信に対してあたたかい声を届けていただきありがとうございました。とても励みになりました。2学期以降も発行してまいりますので、引き続きお付き合いください。